

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	ヒートアイランド対策による環境影響の定量的把握		<b>担当部局</b>	水・大気環境局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成18年度～平成23年度		<b>担当課室</b>	大気生活環境室		室長事務取扱 加藤 庸之		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	3-2 大気生活環境の保全				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、通知等</b>	ヒートアイランド対策大綱(ヒートアイランド対策関係省庁連絡会議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	ヒートアイランド現象による人、大気等環境への影響を定量的に把握するための各種調査を実施し、地方公共団体や民間企業等における各種ヒートアイランド対策の具体的な推進につなげる。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	ヒートアイランド現象に係る施策の一層の推進を図るため、全国7地域におけるヒートアイランド現象の現状、またその要因である地表面被覆の人工化、都市形態の高密度化、人工排熱の増加について3都市圏において、統計的な把握を行った。以上の調査や他の調査等を盛り込んだ「ヒートアイランド対策マニュアル～最新状況と適応策等の対策普及に向けて～」を作成し、本事業の調査内容をマニュアルの第1章として取りまとめた。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	43	39	17	-	-	
		補正予算	0	0	0	-	-	
		繰越し等	0	0	0	-	-	
	計	43	39	17	-	-		
	執行額	43	21	5				
執行率(%)	100.0%	53.8%	29.4%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	調査検討事業であり、数値で定量的に示せない。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	調査検討事業であり、数値で定量的に示せない。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
				-	( - )	( - )	( - )	
<b>単位当たりコスト</b>	調査検討事業であり、数値で定量的に示せない。		算出根拠	-				
平成24-25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
				本事業は平成23年度にて終了。				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	近年、猛暑を一因とする暑熱環境の悪化が問題となっており、その原因の削減、また、その影響軽減については政府が対処すべき喫緊の課題となっている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	総合評価入札等を行うことにより競争性の確保や業務の適正化を実施した。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	「ヒートアイランド対策マニュアル～最新状況と適応策等の対策普及に向けて～」の作成・公表、及び自治体への配布を行うことにより、対策の導入に係る情報提供を行い、対策の導入を促進した。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	有識者による検討会を開催し、検討会での助言を踏まえた上で、技術的検討を行った。また、検討会前には環境省担当官と十分な打合せを行った。地方公共団体や民間企業等が各種ヒートアイランド対策を積極的・効率的に進める際に必要となるデータ・知見に焦点を絞り、より効率的・効果的な調査を実施した。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	当該事業については、平成23年度限りで廃止。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	当該事業については、平成23年度限りで廃止。		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	054	平成23年行政事業レビュー	044

※平成23年度実績を記入

環境省  
5百万

- ・業務内容の決定
- ・業務実施者との契約



【総合評価入札】

A.社団法人環境情報科学センター  
5百万円

- ・検討会の開催・運営
- ・ヒートアイランド現象の最新の状況とその要因変化の分析
- ・「ヒートアイランド対策マニュアル」の作成

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A. 社団法人環境情報科学センター			E.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
	本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。	5				
計		5	計		0	
B.			F.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	
C.			G.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人環境情報科学センター	平成23年度地域におけるヒートアイランド現象の影響把握及び対策推進検討調査業務	5	2	50%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					